

■ シラバス登録 プレビュー

選択したシラバスのプレビュー画面です

平成29 年度

操作ボタン

講義科目名称 : 西洋美術史概説A

授業コード : 14047

英文科目名称 : ---

開講期間	授業形態	単位数	科目必選区分
前期	講義	2単位	
曜日時限			
前期: 月曜4限			
配当学科・学年			
歴文2			
担当教員			
今井 澄子			
歴DP2			

授業テーマ	西洋美術の歴史を学ぶ（1）
講義概要	ヨーロッパの歴史においては、《ミロのヴィーナス》、《モナ・リザ》、《睡蓮》などの素晴らしい美術作品が生み出されました。これらの美術作品は、いつ頃、どのような社会の中で誕生したのでしょうか？美術作品には時代や地域ごとに共通する特徴があり、その共通点を知ると、より深く作品を鑑賞することができるようになります。 本講義では、古代ギリシア時代から近世に至るまでの西洋美術の歴史を概観します。まず、各時代の歴史的・文化的特徴を確認したうえで、その時代を代表する美術作品をとりあげ、スライドで鑑賞します。つぎに、様式上の特徴や図像内容を確認し、西洋美術に対する知識と理解を深めます。
到達目標	美術作品の観察に基づき、自らの言葉で的確に記述することができる。 各時代の美術作品の特徴を正確に説明することができる。
評価方法・フィードバックの方法	①授業時レポート（40%） ②筆記試験（60%） 【フィードバックの方法】 ・提出物については、次回の授業時に解説する。 ・質問に対しては、次回の授業時に全体に向けて回答・説明し、必要に応じて質問者に個別に回答・説明する。 ・筆記試験は、実施後すぐに全体に向けて解説する。
評価基準	①美術作品の観察に基づき、記述することができる（可）。 美術作品の観察に基づき、自らの言葉で的確に記述することができる（優・秀）。 ②各時代の美術作品の特徴を説明することができる（可）。 各時代の美術作品の特徴を正確に説明することができる（優・秀）。
テキスト	授業中に資料を配付する。
参考書	『カラー版 西洋美術史』（美術出版社）。他の参考書は、授業中に指示する。
履修上の注意	毎回必ず出席し、真摯に作品を観察すること。
準備学習＜予習・復習の時間・内容＞	2単位の修得には、15回の授業時間以外に、1回の授業につき4時間の事前事後学習が必要です。 この教科については、以下の課題（予習・復習）に取り組んでください。 ＜予習＞ 参考書を利用して、授業で取り上げる時代の概要を把握する。 ＜復習＞ ①配付プリントを用いて、美術史用語・代表作例を確認する。 ②美術全集を利用して、授業で取り上げた時代の美術作品を確認する。
オフィスアワー等	授業終了時ならびに水曜日4限目 ※事前予約も可能。
備考・メッセージ	

授業計画				
回数	授業形態	担当教員	授業内容	到達目標
第1回	講義	今井 澄子	ガイダンス	授業の進め方と目標を理解し、説明することができる。
第2回	講義	今井 澄子	ギリシア美術（1）	ギリシア美術の特徴を理解し、的確に説明することができる。
第3回	講義	今井 澄子	ギリシア美術（2）	ギリシア美術の特徴を理解し、的確に説明することができる。
第4回	講義	今井 澄子	ローマ美術	ローマ美術の特徴を理解し、的確に説明することができる。
第5回	講義	今井 澄子	ロマネスク美術	ロマネスク美術の特徴を理解し、的確に説明することができる。
第6回	講義	今井 澄子	ゴシック美術（1）	ゴシック美術の特徴を理解し、的確に説明することができる。
	講義	今井 澄子	ゴシック美術（2）	

第7回				ゴシック美術の特徴を理解し、的確に説明することができる。		
第8回	講義	今井 澄子	まとめ1	ギリシア美術～ゴシック美術の特徴を、的確に論じることができる。		
第9回	講義	今井 澄子	初期ルネサンス美術（1）	初期ルネサンス美術の特徴を理解し、的確に説明することができる。		
第10回	講義	今井 澄子	初期ルネサンス美術（2）	初期ルネサンス美術の特徴を理解し、的確に説明することができる。		
第11回	講義	今井 澄子	初期ルネサンス美術（3）	初期ルネサンス美術の特徴を理解し、的確に説明することができる。		
第12回	講義	今井 澄子	盛期ルネサンス美術（1）	盛期ルネサンス美術の特徴を理解し、的確に説明することができる。		
第13回	講義	今井 澄子	盛期ルネサンス美術（2）	盛期ルネサンス美術の特徴を理解し、的確に説明することができる。		
第14回	講義	今井 澄子	盛期ルネサンス美術（3）	盛期ルネサンス美術の特徴を理解し、的確に説明することができる。		
第15回	講義	今井 澄子	まとめ2	初期ルネサンス美術～盛期ルネサンス美術の特徴を、的確に論じることができる。		

授業方法					
	学習方法	場所	教員数(補助者数)	教科書以外の教材など	時間(分)
	講義	教室	1	パワーポイント・視聴覚教材を用います。随時、資料を配付します。	90分×15

閉じる